

内科

歯周病菌をおさえる乳酸菌について

腸内細菌叢という言葉は広く知られるようになりましたが、口の中にも多種多様な菌が存在し口腔内細菌叢を形成しています。ヒトの口はさまざまな菌が体に入ってくる場所で、口腔内には数百種類の菌が存在し、多くは常在菌といわれる病原性のないものですが、虫歯

の原因であるStreptococcus mutans (ミュータンス菌) や、歯周病の原因であるPorphyromonas gingivalis (ジンジバリス菌) の存在は口の中の問題だけでなく、全身の疾患に関連しています。ジンジバリリス菌は血管内に入ると動脈硬化を起こし、狭心症や心筋梗塞、脳梗塞のリスクを高めるのです。最近注目されて



福本 学

内科

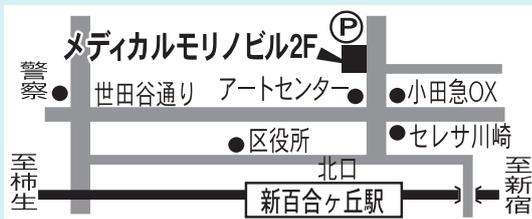
新百合山手福本内科

☎ 044-955-8877

麻生区万福寺 6-7-2

メディカルモリノビル 2F

<http://www.fukumotonaika.jp/>



れている乳酸菌Lactobacillus salivarius T12711株はジンジバリリス菌の増殖をおさえて歯周病を改善し、これによる口臭を減らす効果があることが確認されています。乳酸菌LS1を含んだサプリメントとして摂取することが可能です。